

充実

## 防火水槽耐震化事業

消防本部 消防総務課

1 予算額 40,076千円

2 目的及び効果 老朽化した防火水槽を耐震性の防火水槽に更新するとともに、公用地に耐震性の防火水槽を新設し、水利を充実させることで災害発生時に水の供給が断たれた場合も、消火活動や生活用水等に使用することが期待できます。

### 3 事業概要

- 春日寺二丁目地内の老朽化した防火水槽の更新をするため、設置及び撤去の設計業務を進めます。
- 松林東公園に耐震性の防火水槽を設置するための設計業務を進めます。
- 宮前公園と小牧山東公園に耐震性の防火水槽を設置します。



# 消防団車庫建設事業

消防本部 消防総務課

- 1 事業年度 令和5年度～令和7年度
- 2 予算額 12,870千円
- 3 目的及び効果 消防団の第2分団車庫を、出動に安全でかつ、ミーティングスペースや駐車スペースなど十分な敷地を確保できる適切な場所への移転を進めます。
- 4 事業概要 令和7年度に大字西之島地内への移転完了を目指し、消防団車庫の建設事業を進めます。  
また、同敷地内に、耐震性の防火水槽を1基設置します。

年度 分団	R5	R6	R7
2分団	用地購入	設計	工事

車庫建設スケジュール



充実

ゼロカーボンシティ推進事業

市民生活部 ゼロカーボンシティ推進室  
自治会支援室  
ごみ政策課  
こども未来部 多世代交流プラザ

1 予算額 91,080千円

2 目的及び効果

カーボンニュートラルの実現に向けて、市内から排出される温室効果ガス排出量の削減の取組をさらに進めます。

市は、率先して省エネルギー対策などを行い、自らが排出する温室効果ガスの低減を図るとともに、情報提供などにより市民や事業者の省エネルギー行動を一層普及させます。

市民に向けては、家庭の効率的なエネルギー利用を促進し、地球温暖化防止及び脱炭素社会の形成と市民意識の高揚を図ります。

また、市民の利便性を高めながら、ごみの減量化・資源化を促進することにより、プラスチック削減の推進及び資源循環型社会の構築を目指します。

3 事業概要

(1) 充実 再資源化事業 31,024千円 【ごみ政策課】

「破碎ごみ」や「燃やすごみ」として排出していた「プラスチック製品」を「プラスチック製容器包装」と同じ指定袋に入れて排出できるようにすることで、市民の利便性の向上につなげるとともに、プラスチックの削減及び資源循環の推進を図ります。



(2) 充実 公共施設照明設備LED化事業 23,806千円

【ゼロカーボンシティ推進室:15,463千円】

令和5年度、6年度の2か年で、市内の43公共施設の照明設備をLED照明に更新します。令和6年度は28施設に順次導入します。

【多世代交流プラザ:2,343千円】

まなび創造館等照明設備LED化事業

まなび創造館(一部を除く)、えほん図書館の施設照明設備をLED照明に更新します。

【自治会支援室:6,000千円】

集会施設照明設備LED化事業費補助金

(3) **充実** 新エネルギー導入助成事業 36,250千円

【ゼロカーボンシティ推進室】

省エネルギー型機器・再生可能エネルギーを導入する市民に対し設置費用の一部を補助します。

各家庭で災害時の電源確保ができるとともに、余剰電力の自家消費を一層促進するため、定置用リチウムイオン蓄電システム(蓄電池)の補助額を増額します。

区分	設備	補助額
単体導入	電気自動車等充給電設備	5万円
	家庭用燃料電池システム	10万円
	家庭用エネルギー管理システム (HEMS)	1万円
	定置用リチウムイオン蓄電システム (蓄電池) <b>増額</b>	15万円
一体的導入 (HEMS、住宅用太陽光発電設備とあわせて導入)	蓄電池 <b>増額</b>	上限28万円
	電気自動車等充給電設備	上限18万円
	高性能外皮等(ZEHに必要な高断熱外皮、空調設備、給湯設備及び換気設備)	上限23万円